

参考資料

- 入院患者の受療動向(表1、図1)
- 3市内医療機関の地域医療構想4分類の病床数(表2)
- 要介護認定者の居住場所(図2)
- 要介護認定者の介護度別居住場所(図3, 4)
- 人口1万対、介護保険施設(3施設とGH/CH)、医療療養病床に入所、入院者数(図5)
- 入退院時のケアマネと病院の情報連携(図6)
- 全国のサービス付き高齢者住宅の入居者数(図7)
- 全国の有料老人ホームとサ高住の要介護度別割合(図8)
- 南国・香美・香南消防の高齢者施設からの救急搬送(図9, 10, 11, 12)
- 3市内特養10施設の医療的ケアと看取り(表3)

医大を除くと慢性期病床が多く、患者の42%が高知市に入院。

3市住民の入院: 2096名

3市内 1147名(55%)

高知市 884名(42%)

その他 65名(3%)

3市内医療機関に入院中
1770名

3市市民 1147名

高知市民 302名

その他 321名

大部分が医大(605床)

図1

表1	患者住所地別の受診医療機関所在地(入院)								合計
	幡多	高幡	物部川	嶺北	高知市	仁淀川	安芸	県外・不明	
医療機関所在地	幡多	1,449	15	1	0	5	1	0	49
	高幡	33	811	0	0	11	27	0	3
	物部川	41	44	1,147	39	302	47	139	11
	嶺北	0	0	4	326	9	2	0	3
中央	高知市	131	360	884	127	6,018	797	318	90
	仁淀川	2	73	11	1	82	1,167	2	6
	計	174	477	2,046	493	6,411	2,013	459	110
	安芸	0	5	49	3	76	8	745	7
合計		1,856	1,308	2,096	496	6,503	2,049	1,204	169
									15,481

医大を除くと14病院(1367床)、有床診(稼働8:259床:、休床4)

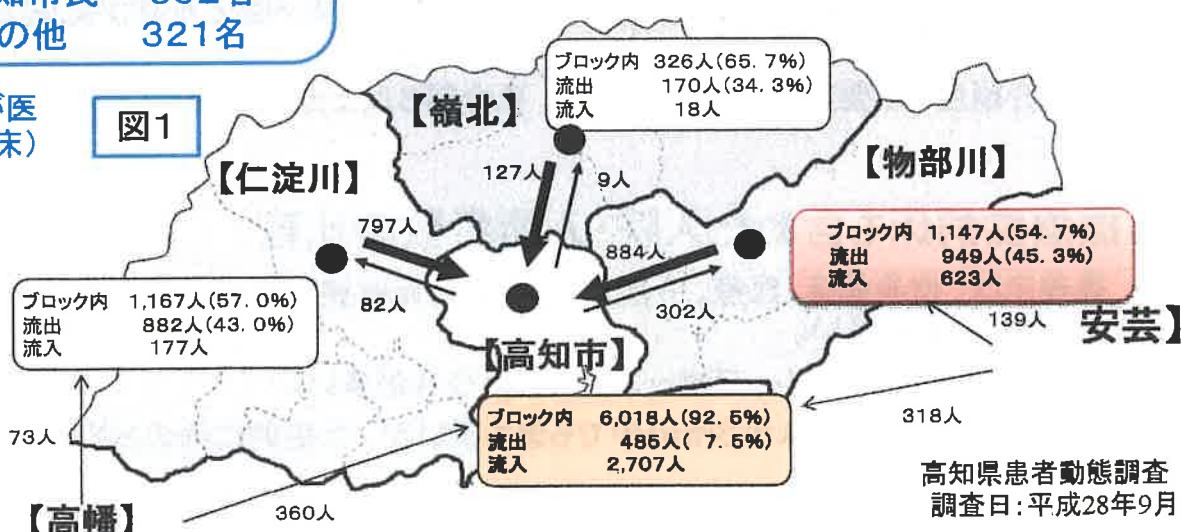


表2 医大を除いた急性期・回復期は、3病院(JA高知、南国中央、野市中央病院)、383床、慢性期は、11病院、881床(うち、精神3)

(平成27年度 病床機能報告高知県地域医療構想データ)

(単位:床)

区分	市区町村	施設名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	報告なし	合計		
病院	南国市	JA高知病院	0	163	0	0	15	0	178		
	南国市	医療法人つくし会南国病院	0	0	0	102	0	0	102		
	南国市	医療法人恵光会 岡豊病院	0	0	0	42	0	0	42		
	南国市	医療法人清香会北村病院	0	0	0	60	0	0	60		
	南国市	医療法人地域会館南国中央病院	0	45	54	0	0	0	99		
	南国市	高知大学医学部附属病院	40	530	0	0	0	0	570		
	南国市	土佐希望の家	0	0	0	117	0	0	117		
	南国市	藤原病院	0	0	0	117	0	0	117		
	南国市	南国厚生病院	0	0	0	0	0	88	88		
	香南市	三谷病院	0	0	0	60	0	0	60		
	香南市	野市中央病院	0	91	30	50	0	0	171		
	香美市	医療法人豊秋会 香北病院	0	0	0	60	0	0	60		
	香美市	香長中央病院	0	0	0	197	0	0	197		
	香美市	同仁病院	0	0	0	38	0	0	38		
	香美市	間崎病院	0	0	0	0	0	38	38		
	南国市	医療法人 曙光会 宮田整形外科	0	0	0	0	19	0	19		
	南国市	川田内科	0	0	0	0	19	0	19		
診療所	香南市	医療法人久武もえぎクリニック	0	19	0	0	0	0	19		
	香南市	医療法人茂志会寺田内科	0	0	0	0	19	0	19		
	香南市	北村産婦人科	0	13	0	0	0	0	13		
	香南市	夜須診療所	0	0	0	0	18	0	18		
	香南市	藤田整形外科	0	0	0	0	0	19	19		
	香南市	野市整形外科医院	0	0	0	0	0	19	19		
	香美市	医療法人 岩河会 岩河整形外科	0	19	0	0	0	0	19		
	香美市	医療法人 速水会 たにむら座婦人科	0	19	0	0	0	0	19		
	香美市	医療法人祥和会坂本内科	0	0	19	0	0	0	19		
	香美市	香美市立大橋診療所	0	0	0	19	0	0	19		
	香美市	前田メディカルクリニック	0	19	0	0	0	0	19		
	香美市	楠目循環器科内科・眼科	0	0	0	19	0	0	19		
	物部川サブ区域合計		40	918	103	881	90	164	2,196		
	中央区域合計		889	4,224	1,308	5,674	190	164	12,449		
必要病床数(中央東人口按分)			145	360	435	588			1528		
必要病床数(中央圏域)			834	2,065	2,493	3,370 以上			8,762		

(柱①) 入院後、要介護になつても自分らしい暮らしができる場所を選択して利用することができる

■要介護認定者は、どこにどれだけ?

• 認定者

- 3市のH29年3月末の要介護認定者数:6098名
- 認定者の約3割の1803名が、介護3施設、グループホームとケアハウス、養護老人ホームを利用
- その他4295名(7割)は、自宅、有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅等、入院中(医療療養病床等)の者と考えられるが、その内訳と現状が把握できていない
- その介護度は、要支援1、2が多いが、要介護3以上が1178名(27%)いる

• 医療療養病床も含めた入院・入所者数の比較

- 香美市は、療養病床(医療、介護)と介護老人保健施設が多く、医療も含めると入院・入所者が多い。
- 香南市は、特養とグループホームとケアハウスが多い。
- 南国市は、ケアハウスが3市の中でも最も多いが、全般的に他の2市より少ない

図2 要介護認定者(サービス利用者)の居住場所

H29年3月末現在

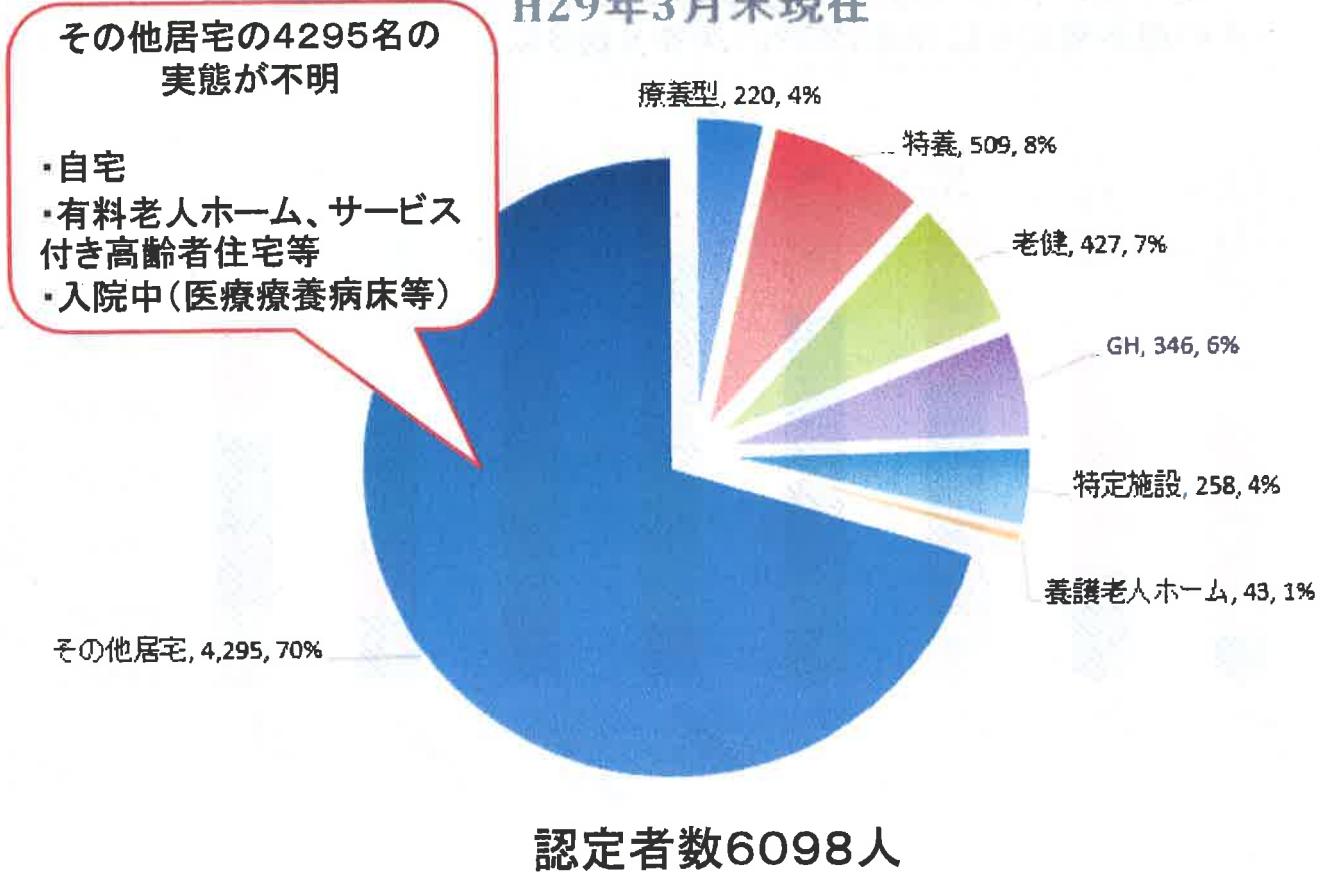


図3 要介護認定者の要介護度別入所・居住場所

(平成29年3月末現在)

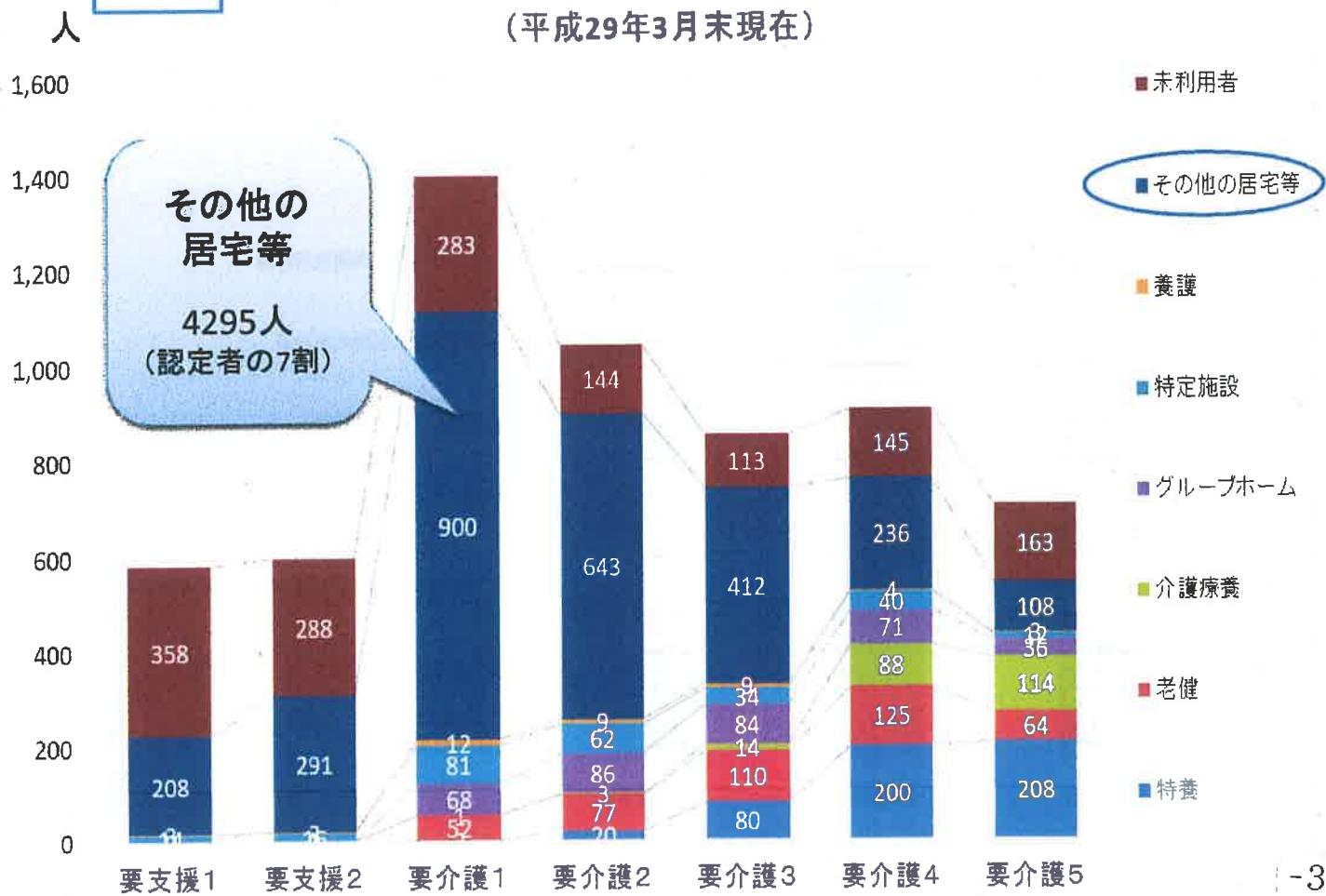


図4

3市の介護保険サービス利用者の居住場所別要介護認定の構成

・下記の左から右の順に介護度の高い高齢者が入所・入居

・その他居宅にも1178名(27%)が要介護3以上いるが、その居所は不明

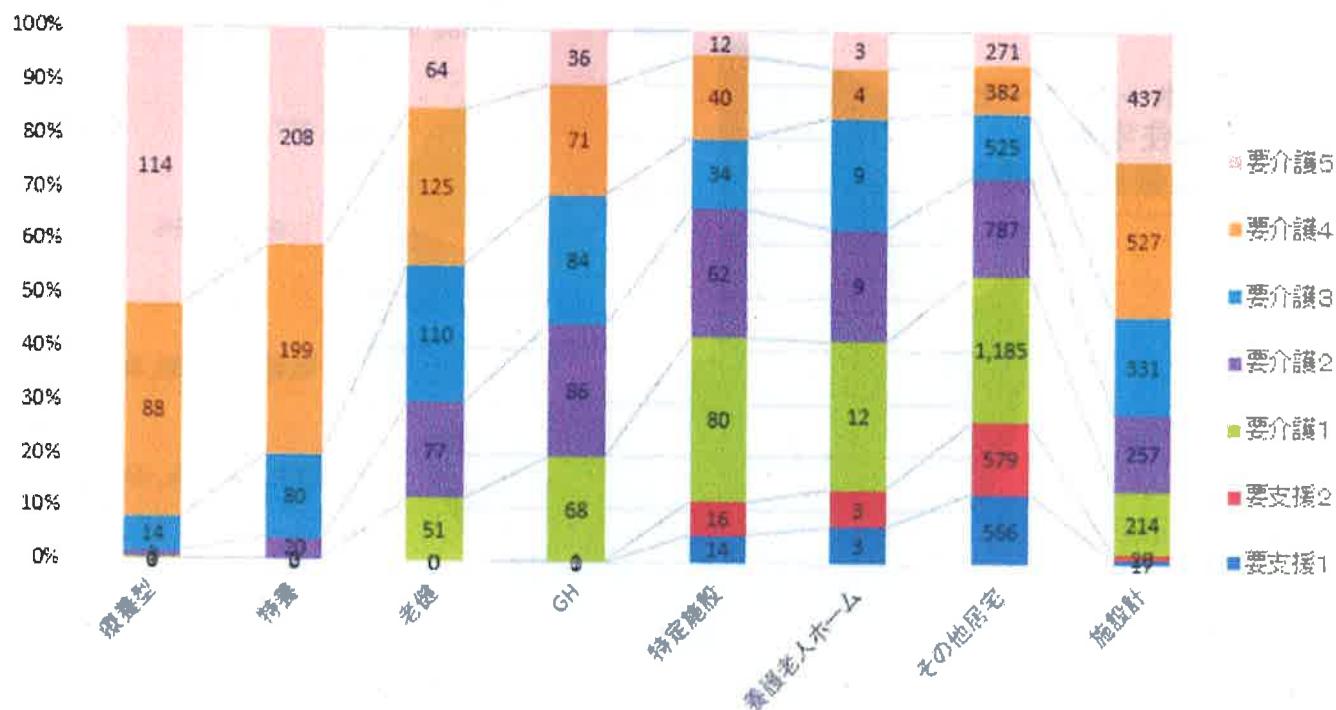
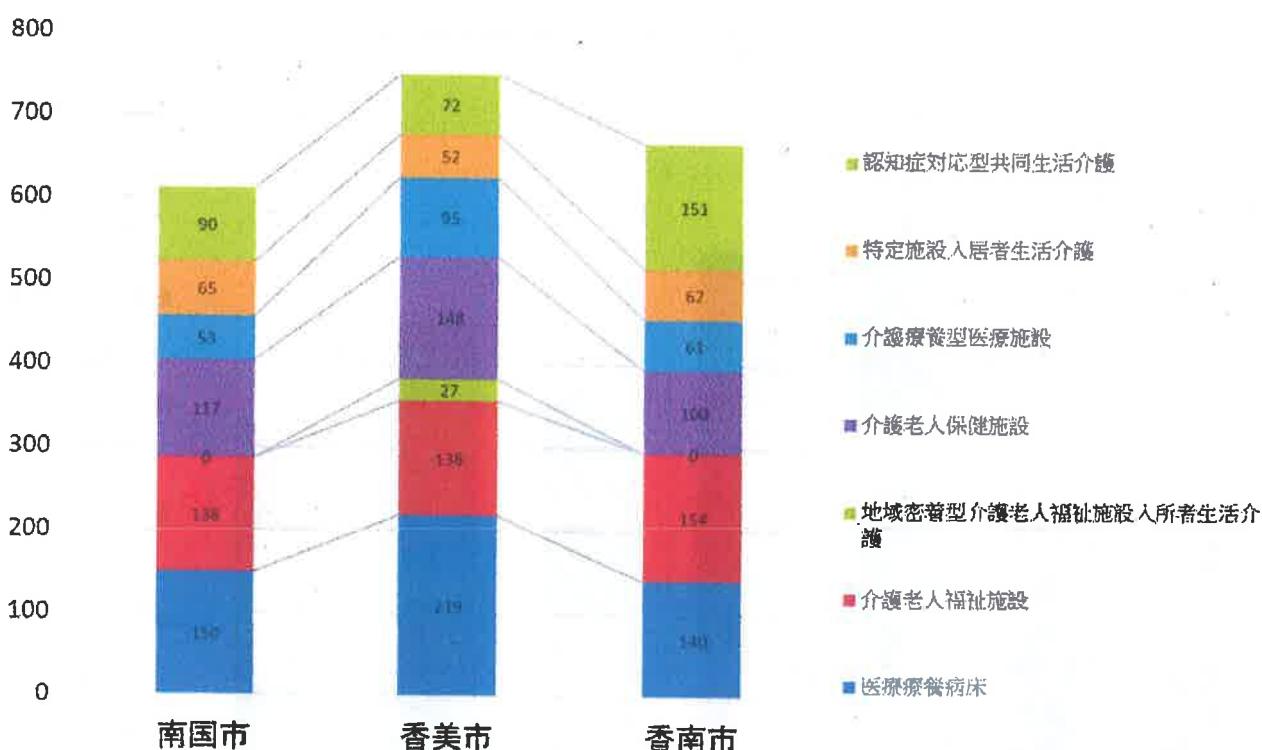


図5

3市の人口1万対介護保険施設入所者数と医療療養病床入院者数



(柱①) 入院後、要介護になつても自分らしい暮らしができる場所を選択して利用することができる

■入退院時の医療と介護の連携

- ・入退院時の医療機関とケアマネジャーの連携が改善中

H28年…入院時:22%・退院時:28%

H29年…入院時:50%・退院時:72%

・単なる入退院支援ではなく、入院前(時)から患者(利用者)が、その人らしい生活の再建ができるよう、ケアマネと医療機関が目的を共有して支援ができるようにすべきではないか

・自宅復帰が望ましいが、より困難な状況になりつつある現状を踏まえれば、自宅復帰も介護保険施設の入所も困難な(望まない)場合に利用できる、有料老人ホームやサ高住など、他の住まいの選択肢の幅を広げる必要があるのではないか

・高齢者向け住宅の全国調査では、高知県は全国平均の約6割、多い県の約4割と少ない

・同調査では、有料老人ホームの4割、サービス付き高齢者向け住宅の3割が、要介護3以上

・他県に比べて所得が低いことが課題

・その人らしい生活の再建ができるることを目的にした退院後の多様な選択肢とその情報について、わかりやすく患者(利用者)・家族に説明できるようにするためにには、何が必要か?

(柱①) 入院後、要介護になつても自分らしい暮らしができる場所を選択して利用することができる

■入退院時の医療と介護の連携

- ・入退院時の医療機関とケアマネジャーの連携が改善中

H28年…入院時:22%・退院時:28%

H29年…入院時:50%・退院時:72%

ケアマネから病院への情報提供

図6

病院からケアマネへの情報提供

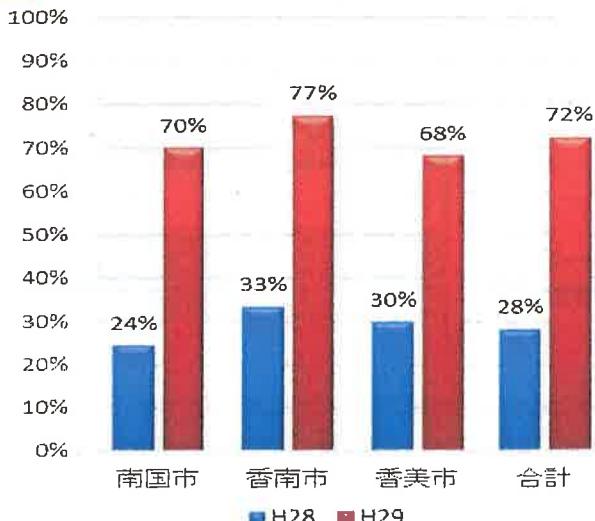
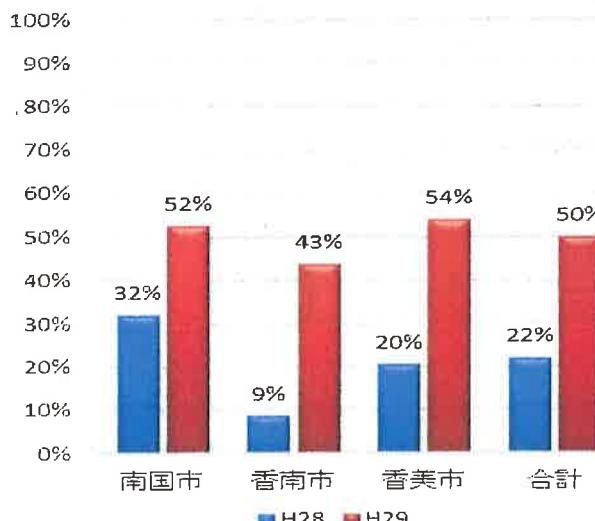
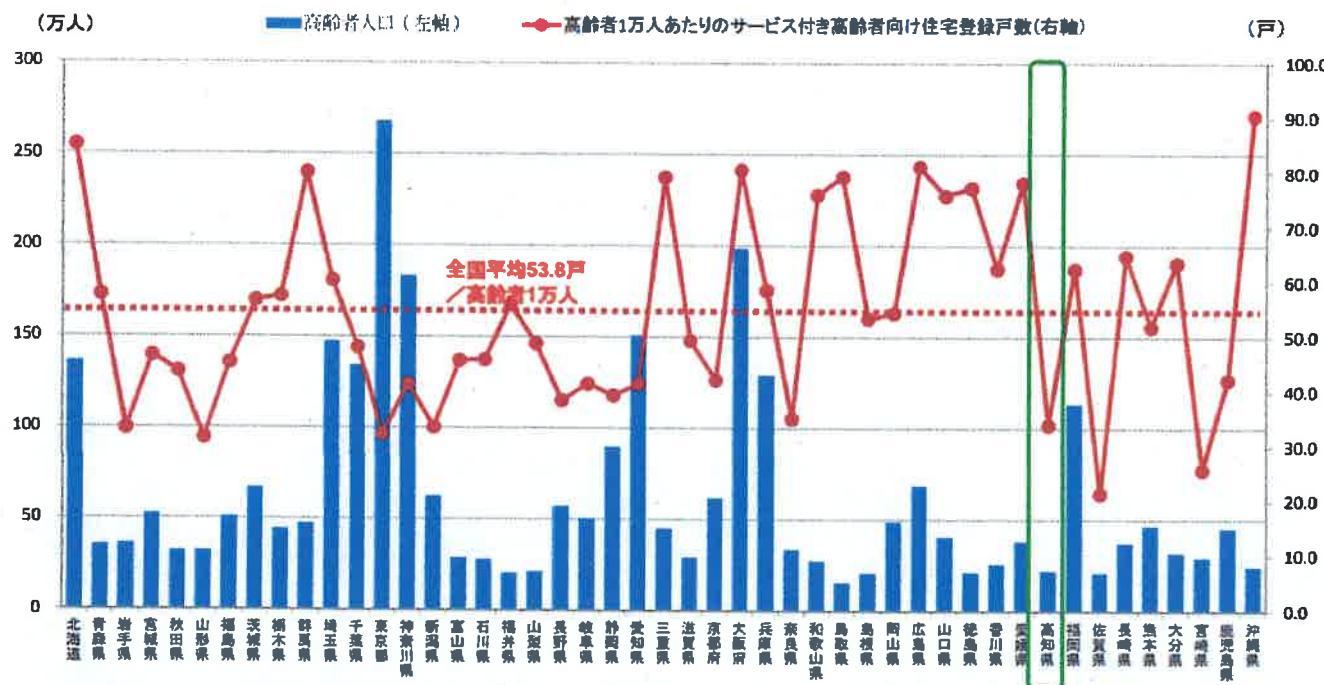


図7

高知県のサービス付き高齢者向け住宅は、全国平均の約6割。多い県の約4割。で少ない。

多い県は、北海道、群馬、三重、大阪、和歌山、鳥取、広島、山口、徳島、愛媛、沖縄



(国土交通省:「サービス付き高齢者向け住宅の整備等のあり方に関する検討会」資料を一部加工)

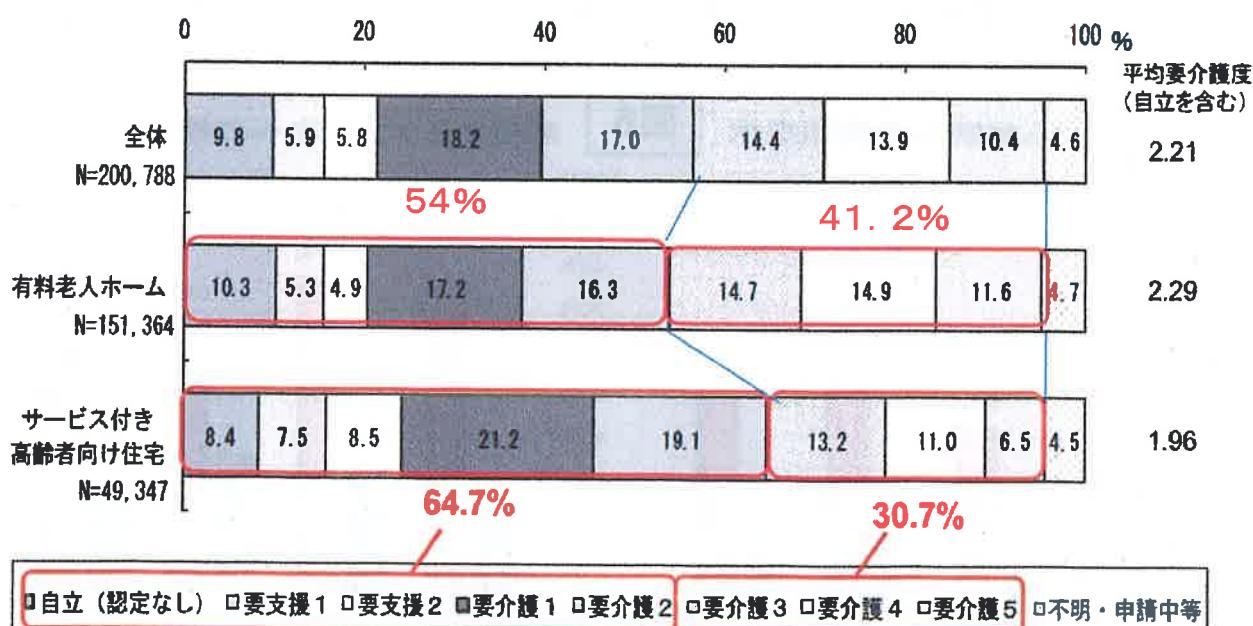
図8

有料老人ホームとサービス付き高齢者向け住宅の要介護度入居者別入居者人員

(国土交通省:「サービス付き高齢者向け住宅の整備等のあり方に関する検討会」資料を一部加工)

全国では、有料老人ホーム入居者の41.2%、サ高住の30.7%が要介護3以上

○要介護度別入居者人数(人數積み上げ)



(出典)平成26年度厚生労働省老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業分)
「高齢者向け住まいが果たしている機能・役割等に関する実態調査」(株式会社野村総合研究所)

(柱③) 病状が急変した時に適切なサービスを選択利用することができる

■消防による救急搬送の現状

- 3市の救急医療体制が弱く、高知市内への依存度が高い
 - 南国消防の67%、香美消防の65%、香南消防の57%が高知市に搬送
 - 3市全体では、時間内の55%、時間外の75%、休日の71%が高知市に
- 高齢者施設からの救急搬送
 - 時間内、時間外、休日(800人)
 - 高知市に511人(64%)搬送、うち8割強の414人が救命救急センター
 - JA高知、南国中央、野市中央、医大の4病院で229人(29%)受入
 - 時間内のみ(307人)
 - 南国(57%)、香美(63%)、香南(36%)が高知市に
 - 高齢者施設と自宅で、高知市への搬送割合に大きな差がない
 - 主にサブアキュートである呼吸器疾患でも36%が高知市に
 - 軽症38人の内、31人が救命救急センターに搬送

・3市の救急病院で、肺炎や心不全(心筋梗塞を除く)などのサブアキュートの患者の受け入れ強化ができるか？(比較的体制がとれている時間内から)

・高齢者施設を優先して、病状急変時の対応について現状把握(特養から順次)し、救急病院や診療所医師、訪問看護ステーション等との地域内連携でもって急変時の医療対応を強化することができないか？

南国・香美・香南市の高齢者施設からの時間内救急搬送の状況(H27年と28年)

図9

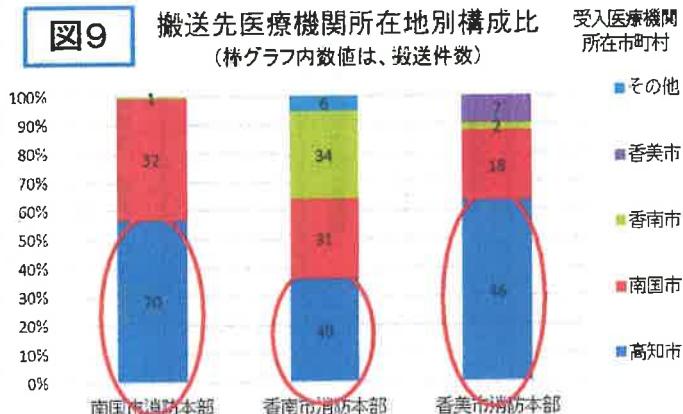


図10



図11

主要疾患別、高知市への搬送割合(時間内)

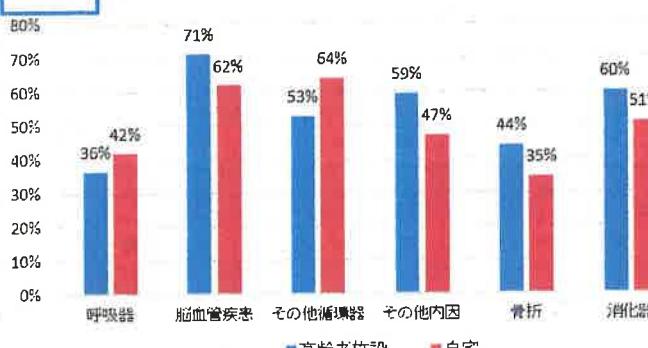


図12

受入医療機関別重症度



高知市に4~7割搬送。軽症で38人が高知市に。うち救命救急センターに31人搬送。

高齢者施設と自宅で、高知市への搬送割合に大きな差がない。

特養10施設の病状急変時の医療対応の現状と課題

・緊急時の医療体制

- 嘱託医による緊急時対応は、7施設が夜間のオンコール等で対応可であるが、対応不可が3施設ある。
- 夜間のオンコール等の対応が可能な施設は、系列病院等の医師が嘱託医になっている場合と他の診療所医師等を嘱託している場合に分かれる
- 看護師の常勤は1名から5名で、夜間に不在が3施設。その他はオンコールで対応。
- 施設間に格差があるものの、人材確保が難しいことなどから、緊急時も含めた医療対応に課題を有する施設が多い。

・急変時の搬送頻度と搬送先

- 急変時の搬送件数は、0～1／月が多く、月に2回から年に数回まで差がある。
- 搬送先医療機関は、体制面の格差を反映して、系列の病院が積極的に受入れている施設と高知市内も含めた救急医療機関に搬送している施設に分かれる。

・入所者が病状急変した時の医療対応を、嘱託医に加え、地域内の医療機関との連携ネットワークでカバーする仕組みで強化する必要があるのではないか？

・その仕組みでもって、急変時や終末期における医療対応について、事前に本人・家族に説明し、その意向を尊重した形で、医療対応ができるようにする必要があるのではないか？

表3 特養10施設の医療的ケアと看取り

(H30年1～2月：施設訪問聞き取り調査)

◎可能 ○条件付きで可能 △検討中 ×不可能

		医療的ケアと看取り															看取り件数	
		①認知症周辺症状対応	②尿カテナリティの管理	③褥瘡の管理	④胃ろうの管理	⑤注射器測定／インスリ	⑥人工肛門の管理	⑦感染症（MRSA等）の対応	⑧末梢点滴の管理	⑨透析療法管理	⑩鼻腔栄養管理	⑪膀胱管理の管理	⑫嚥下管理	⑬中心静脈栄養	⑭気管切開の管理	⑮人工呼吸器の管理	⑯腹膜透析の管理	
◎	可能	10	10	10	7	7	7	6	5	3	2	1	1					7
○	条件付可				1	1		3	2	4	1	1						
△	検討中									1	1	1	1					
×	不可能				2	2	3	1	3	2	6	7	8	10	10	10	10	3
施設	A	◎	◎	◎	×	×	◎	○	×	◎	×	×	×	×	×	×	◎	過去3件
	B	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	×	×	×	×	×	×	◎	昨年4件
	C	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×	×	◎	3-5/年
	D	◎	◎	◎	◎	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	◎	なし
	E	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	△	○	△	△	×	×	×	◎	なし
	F	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	×	×	×	×	×	◎	過去3件
	G	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	○	×	×	×	×	◎	昨年24件
	H	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	×	×	×	◎	昨年3件
	I	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	○	×	×	×	×	×	×	◎	なし
	J	◎	◎	◎	◎	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	◎	なし